

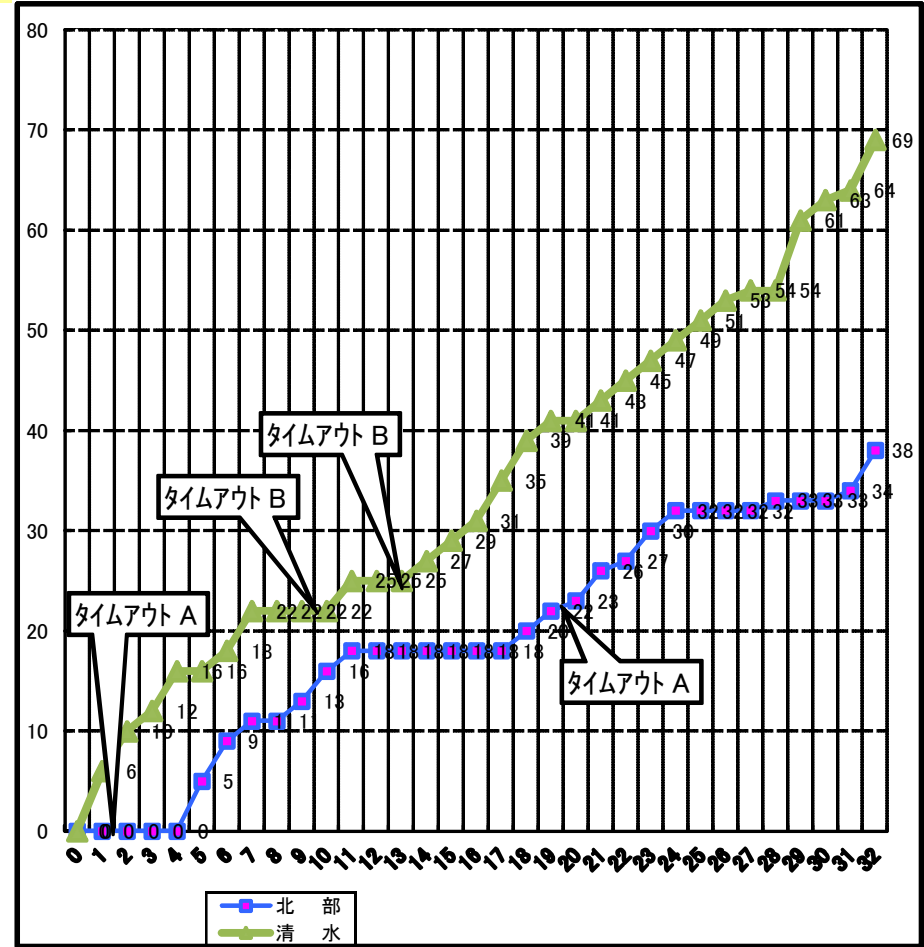
第32回 全九州中学生バスケットボール春季選手権大会 沖縄大会

ボックス・スコア

男子 1回戦
 試合日：平成24年3月17日(土)
 開始時刻：9:30
 会場：奥武山運動公園武道館
 コート：Bコート
 試合順：第1試合

Team A		Team B
北部	38	清水
(大分2)	$\left\{ \begin{array}{l} 11 - 22 \\ 7 - 9 \\ 14 - 18 \\ 6 - 20 \\ - \end{array} \right\} 69$	(鹿児島1)

【得点推移表】



Team A : 北 部(大分2)

No.	S	選手名	PTS	3 P		2 P		F T		F	学年	備考 身長
				M	A	M	A	M	A			
4	⊗	北野琳斗	9	1	9	3	9	2	2	2	166	
5	⊗	阿南俊之介	5			2	5	1	4	1	175	
6	×	赤嶺充希	2				2	2	4	1	176	
7	×	戸高優斗	0		2		3			1	173	
8	⊗	久恒風人	14	1	5	5	11	1	2	1	165	
9	⊗	辛島玲偉	0		3					1	163	
10	×	杉野颯士	0		1		1			4	167	
11	⊗	森田健人	3	1	3		3			2	168	
12	×	渡邊颯人	0		2					2	166	
13	×	山本尚輝	0		1					1	160	
14	×	中島悠太朗	0				1			2	161	
15	×	目代光希	-							1	166	
16	×	木下碧人	5		1	2	2	1	2	1	153	
17		中積潤	-							1	148	
18			-									
Team/Coach:	石田博		-	-	-	-	-	-	-	-		
合計			38	3	27	12	37	5	14	12		
RATE				11.1%		32.4%		35.7%				

Team B : 清 水(鹿児島1)

No.	S	選手名	PTS	3 P		2 P		F T		F	学年	備考 身長
				M	A	M	A	M	A			
4	×	愛甲泰世	6			3	6			1	2	172
5	⊗	有村憲人	16			8	13		3	1	2	174
6	⊗	濱崎夏希	17			8	11	1	4	4	2	180
7	⊗	亀田諒	9	1	2	2	8	2	2	2	2	162
8	×	堀之内彬人	0							2	2	162
9	⊗	安楽龍二	4			2	2			2	2	167
10		凶師翔太	-							1	1	168
11		窪田淳	-							2	2	160
12	×	稲次裕斗	0							1	1	164
13	×	沼口卓巳	2			1	1			1	1	170
14	×	福田理森	0							1	1	160
15		川畑孝介	-							1	1	150
16		藤崎智也	-							1	1	150
17			-									
18	⊗	福山健太	15	3	8	2	6	2	4	2	2	175
Team/Coach:	境一樹		-	-	-	-	-	-	-	-		
合計			69	4	10	26	47	5	13	11		
RATE				40.0%		55.3%		38.5%				

【戦評】

第1Q清水3-2ゾーンディフェンス、北部2-3ゾーンディフェンスでスタート。開始早々、清水#18福山と#7亀田の連続3Pが決まる。互いにインサイドをしっかり守っているため外角シュートが多くなる。外角シュートが多く決まった清水。外角シュートが外れた北部は、なかなか得点できない。終盤、北部#8久恒のシュートで対抗するも、11点止まり。対して清水は、ドライブ、インサイドを制し、1Q11-22で終了。第2Q、北部引き続きカウント後のゾーンプレスをしかけ、開始2分清水得点なし。北部#4北野、#5阿南のジャンプシュート、#11森田の3Pで6点差まで詰め寄る。清水#18福山の3Pをきっかけに残り2分過ぎからは#5有村、#6濱崎、#9安楽のジャンプシュートやレイアップシュートで得点を重ねる。前半18-31で清水リードで終わる。第3Q、北部はディフェンスで当たりを強めるが、それに対し落ち着いてゴール下にボールを集め確実に得点に結びつけていく清水。開始2分過ぎには、18-39とダブルスコアとする。やっと北部#4北野、#5阿南のジャンプシュートが決まりだし、差を詰めようとするが、清水#6濱崎のゴール下シュートが決まり、なかなか得点を詰めることができない。北部たまりかねて3分30秒タイムアウトを取る。マンツーマンディフェンスに変えてプレッシャーをかけリズムを変えようとするが、落ち着いてボールをコントロールした清水は、#6濱崎のシュートで得点を重ね32-49で3Q終了。第4Q、出だしから清水のゴールが決まるのに対し、3分間得点できない北部。早めの3Pシュートで得点しようとするが、決まらずリズムに乗れない。ゴール下や、速攻で得点を重ねる清水が点差を広げ、38-69で清水が大差で勝利を収めた。

主審	石嶺 良方	副審	山城 力	記録	當眞 克也 比嘉 実
----	-------	----	------	----	---------------